



CAREER  
DESIGN

12

## 「誇りや喜びを持てる仕事がしたい」 国内唯一の義足メーカーがある各務原へ

### 人の一生に関わる 仕事にやりがい

元々、好奇心が旺盛で、大学では興味の赴くままに勉強していましたが、「これを突き詰めた」と自信を持って言えるものがありませんでした。「どういう仕事をするか」「どういう生き方をするか」と考えていたので、「誇りや喜びを持つ仕事を探したい」と思っていました。興味のあることや感動することを真剣に考えていた時、義肢装具士という仕事を新聞記事で知り、「これだ」と直感で確信しました。義足を必要としている人の役に立ち、人の一生に関わる仕事にやりがいを持って働いているイメージができました。

### その人らしい人生を 送れるように

大学卒業後、専門学校で3年間学び、義肢装具士の国家資格を取得して就職しました。製作所で働くという選択肢もありましたが、日本で最初にして唯一のメーカーが岐阜にあることを知りました。製品開発やイベントなど幅広い業務に企画の段階から携わることができるため、自分の思いや現場の希望を反映でき、「世の中を変えられる」と思いました。また、学生の頃から利用者に会う機会があり

ましたが、「要望を聞いてすぐに動いてくれる会社」と聞き、ユーザーから愛されている会社だと感じました。メーカーに勤めると「ユーザーの顔が見えにくくなりますが、必要としている人の生活や人生を支えていると思うと頑張れます。良い製品を作り、お届けして、選択肢が増えれば、多くのユーザーがその人らしい生活や人生を送れるようになる」というのが原動力です。

### 各務原の魅力 SNSで発信

各務原に来て、東京にいた時には見えなかった自分らしさに気付くことができました。人も自然もゆつたりした時間も深い魅力があった心地よく、「ちょうどいい街、かかみがはら」というキャッチコピーに納得しました。各務原が気に入るにすぎず、フェイスブックでも発信していたら、今ではそれが市のポランティアライターの仕事にまでつながりました。

### 義足でも 夢の持てる社会に

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開かれ、障がい者が取り上げられる機会が多くなると思います。「義足でもいろんなステージで活躍できる」という夢が持てるようにサポートしていきたいです。



今井 大樹 さん

東京都出身。早稲田大学社会科学部社会科学科卒業後、義肢装具士を取得するため、西武学園医学技術専門学校義肢装具学科に通う。2015(平成27)年入社。営業部に所属し、義足LAPOC(ラボック)を担当している。

株式会社今仙技術研究所

【HP】 <http://www.imasengiken.co.jp/>

〒509-0109  
岐阜県各務原市テクノプラザ  
3丁目1番8号  
TEL.058-379-2727

【事業内容】①福祉機器(電動車いす・骨格構造型義足・その他)の研究開発及び製造販売 ②電気、機械応用製品の研究開発及び製造販売  
【設 立】1982(昭和57)年4月2日  
【資 本 金】2,000万円 【従 業 員】45人